

第72号



2002.5月研究会

参加者 北川（御影），安岡（御影），小西（小野），東田（舞子）
内田（東洋大姫路），高田（神戸高塚）

日時・内容

5月11日（土）

17：00 「奥猪名健康の里」集合

18：00～ 夕食（バーベキュー）

夜を徹して、飲み会・化学談義 etc

深夜 星を眺める予定でしたが曇り空で見ることができませんでした。

5月12日（日）猪名川下り 水生昆虫，野鳥を観察しながら河川調査

連絡 次回研究会

6月8日（土） 14：00～

御影高等学校

色々な実験を行う予定です。

例．化学ハーモニカ（舎密開宗より）

水中シャボン玉

内 容

1. 天体望遠鏡の仕組みと種類...小西

望遠鏡の仕組みに始まり、天体全般そして理科全般に話が広がりました。本当にこれが雑談の妙と言った感じで、楽しい一時でした。小西先生の自前の望遠鏡も見せていただきました。望遠鏡といえば、長い筒というイメージをもっていただけに、短い大きな筒の望遠鏡がとても不思議でした。

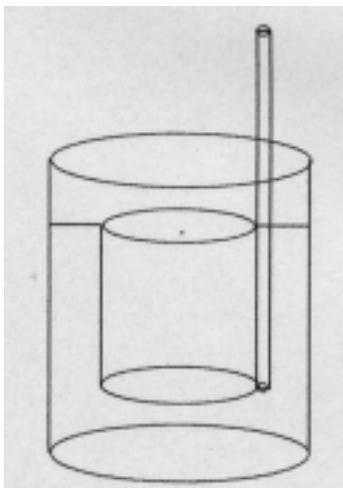


2. 水生生物による水質の調査法...東田

環境庁水質保全局の調査法をもとに猪名川の上流の2つのポイントで水質調査を行った。水質階級 にあたる地点では、川底に石を返せば、宝箱をひっくり返したように、色々な水死昆虫を見つけることが出来ました。



3. フィルムケースを使った分子量測定...内田



教科書の実験書では、丸底フラスコを1(l)ビーカーに沈めてこの実験を行うのが一般的である。しかし、水を沸騰させるのに時間がかかるとともに、フラスコを水面ぎりぎりまで沈めることが困難である。

この実験でフィルムケースを使うことにより非常に簡単に、そして正確に測定できる。

* フィルムケースの容積は

(フィルムケースに水を満たした質量) - (空のフィルムケースの質量)

により水の質量を求め、密度を 1.0g/cm^3 としてケースの容積を求める。

* 測定は電子天秤で行う。

【編集後記】

今回の研究会は、泊をとまなうものでした。夕食時、自然の中でのバーベキューはおいしく、ビールも最高でした。夜は、残念ながら天体観測をすることはできませんでしたが、小西先生を囲んでの天体談義+雑談会もまた楽しかったです。2日目の河川調査では、石を動かせば、まるで宝箱のようにいろいろな水生昆虫が飛び出してきて童心に戻ってワイワイガヤガヤ。昼過ぎには大野山山頂に上り、カップラーメンとおにぎりの昼食。カップラーメンも景色のいい所で食べれば、まさにごちそうでした。

たまないは、こういった研究会もいいと思いました。

